

施設整備検討委員会の

議題及びスケジュール

1 施設整備検討委員会の主な議題

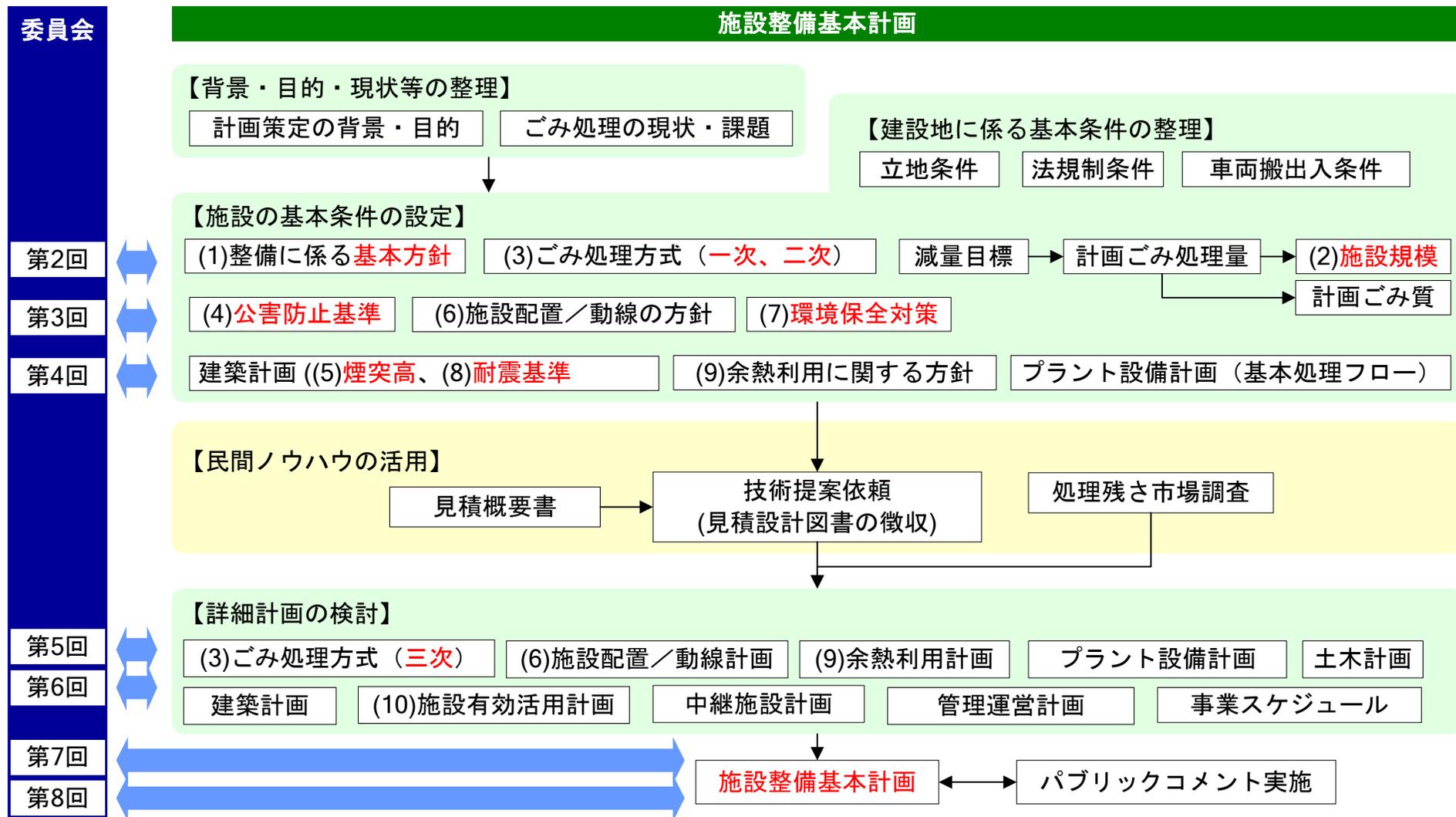
施設整備検討委員会（以下「委員会」という。）では、次の議題を想定しています。

回	日時（想定）	議題（案）
第1回	令和5年7月5日 【本日】	【報告】 県央ブロックごみ処理広域化に向けたこれまでの経緯と現状 【協議】 委員会の進め方、委員会の議題及びスケジュール
第2回	令和5年10月頃	【協議】 (1)施設整備に係る基本方針、(2)施設規模、 (3)ごみ処理方式（一次選考）等
第3回	令和5年12月頃	【協議】 (3)ごみ処理方式（二次選考）、(4)公害防止基準値、(5)煙突高、 (6)施設配置・動線に係る考え方等
第4回	令和6年3月頃	【協議】 (7)環境保全対策、(8)耐震基準、(9)余熱利用に係る考え方等
第5回	令和6年6月頃	【協議】 (10)災害時の有効活用方法、(10)環境学習機能等
第6回	令和6年9月頃	【協議】 (3)ごみ処理方式（三次選考）、(6)施設配置図・動線計画図案、 (9)余熱利用計画等
第7回	令和6年12月頃	【報告】 パブリックコメントの実施 【協議】 施設整備基本計画（案）
第8回	令和7年3月頃	【報告】 パブリックコメントの結果 【協議】 施設整備基本計画（最終版）

注) 審議の状況などに応じて議題を変更する場合があります。

1 施設整備検討委員会の主な議題

【検討の流れ】



1 施設整備検討委員会の主な議題

主な議題に対する検討内容を次に示します。

(1) 施設整備に係る基本方針

- 【想定するキーワード】
- 安全な施設、安心な施設
 - 環境負荷を低減した施設、周辺環境と調和した施設
 - エネルギー回収・余熱利用に優れた施設、脱二酸化炭素の施設
 - 有効活用に優れた施設（環境学習拠点、災害対応）
 - 経済性に優れた施設 など

(2) 施設規模

施設規模(t/日)=計画年間日平均処理量(t/日) ÷ 実稼働率 ÷ 調整稼働率)

「廃棄物処理施設整備費国庫補助金交付要綱の取扱いについて」

(平成15年12月15日環廃対発第031215002号)

1 施設整備検討委員会の主な議題

(3) ごみ処理方式

三段階に分けて選考していきます。

項目	内容
第一次選考	<ul style="list-style-type: none">● 既往のごみ処理技術（※）を広く対象とし、実績数や多様なごみへの適応性等の視点に基づき現実的ではないごみ処理技術を除外 ※：焼却方式、ガス化溶融方式、メタン化、堆肥化、RDFなど
第二次選考	<ul style="list-style-type: none">● 一次選考で抽出した方式を対象に、実績数や多様なごみへの適応性等の視点に基づき検討対象とするごみ処理方式を選考
第三次選考	<ul style="list-style-type: none">● 二次選考で抽出した方式を対象に、事業者の技術情報を使用し、評価項目を設定して評価し、ごみ処理方式を選考

1 施設整備検討委員会の主な議題

(4) 公害防止基準値

項目	内容
排ガス自主規制値	<ul style="list-style-type: none">● 法・条例規制値、既存6施設の規制値、全国最新事例での規制値を整理しながら、費用対効果も念頭に検討
その他基準値	<ul style="list-style-type: none">● 騒音、振動、悪臭、排水に係る基準を設定● 副生成物（焼却灰、飛灰等）に係る基準を設定

(5) 煙突高計画

項目	内容
煙突高計画	<ul style="list-style-type: none">● 航空法の概要を整理● 煙突高による比較評価（※） <p>※：生活環境への影響、構造の違い（一体型、独立基礎）、景観性など</p>

1 施設整備検討委員会の主な議題

(6) 施設配置・動線に係る考え方

項目	内容
想定する方針	<ul style="list-style-type: none">● 工場棟の位置● 待機車両が敷地外に出ない待機長の計画● ごみ搬入車両と一般来場車両の動線は完全分離するなどの安全な計画● 多目的広場の計画（憩いの場、災害時設営、災害仮置場、除雪・火山灰置場等に活用）

(7) 環境保全対策

項目	内容
環境保全対策	<ul style="list-style-type: none">● 施設設計での対策：防音対策、振動対策、粉じん対策、悪臭対策、排水対策等 例) 防音構造の室内への設置、防振対策、集じん機や脱臭装置設置等
施工中の対策	<ul style="list-style-type: none">● 工事車両からの排気ガス、工事で発生する濁水処理、悪臭、騒音・振動等への対策 例) アイドリングストップの実施、低騒音・低振動型機器の使用等
施設稼働後の対策	<ul style="list-style-type: none">● 排ガスのモニタリング方法、排ガス・騒音・振動・悪臭・排水等に対する測定頻度等

1 施設整備検討委員会の主な議題

(8) 耐震基準（建築構造計画）

建築構造計画では、次表に示す施設での機能や事例を整理して、耐震安全性の分類を設定します。

廃棄物処理施設の特徴や機能・役割と想定される建築物		官庁施設の種類の種類	耐震安全性の分類		
特徴や機能・役割	建築物		構造体	建築非構造部材	建築設備
地方公共団体が指定する災害活動に必要な施設	工場棟 管理棟	災害応急対策活動に必要な官庁施設	Ⅱ類	A類	甲類
指定緊急避難所や指定避難所	工場棟 管理棟	多数の者が利用する官庁施設	Ⅱ類	A類	乙類
見学者を受入、地域コミュニティの活動拠点、避難機能	工場棟 管理棟	多数の者が利用する官庁施設	Ⅱ類	B類	乙類
防災備蓄機能	工場棟 管理棟 倉庫	多数の者が利用する官庁施設	Ⅱ類	B類	乙類
災害廃棄物の仮置場、処理(不特定多数の人の出入り)	工場棟 最終処分場	多数の者が利用する官庁施設	Ⅱ類	B類	乙類
燃料、高圧ガス等を使用、貯蔵	工場棟 水処理施設 倉庫	危険物を貯蔵又は使用する官庁施設	Ⅱ類	A類	甲類
上記以外	－	その他	Ⅲ類	B類	乙類

出典「廃棄物処理施設の耐震・浸水対策の手引き（令和4年11月）」

1 施設整備検討委員会の主な議題

(9) 余熱利用計画

項目	内容
方針の検討	<ul style="list-style-type: none">● ごみ発電による電気の活用方針を設定（積極的な発電、施設内利用、売電など）
熱供給可能量と活用方法	<ul style="list-style-type: none">● 事業者への技術依頼図書を参考に、施設外での使用可能量及び活用方法を検討

1 施設整備検討委員会の主な議題

(10) 施設の有効活用方法

項目	内容
災害時の有効活用方法	<ul style="list-style-type: none">● 本施設でどこまでの機能を整備するかについて検討 例) 災害ごみ受入処理、避難スペース、避難住民へのエネルギー供給（電気、シャワー室等） 防災備蓄庫（飲料用ペットボトル、毛布、プライバシー用仕切り、マンホールトイレ等）
環境学習機能	<ul style="list-style-type: none">● 本施設でどこまでの機能を整備するかについて検討 例) 環境学習機能である「①見る」「②触れる」「③考える」「④実践する」等の機能 ①「見る」：会議室でのDVD視聴、見学コース、展示スペース等 ②「触れる」：施設の模型や設置模型、バーチャル体験、トリックアート等 ③「考える」：ごみの歴史や3R、施設の仕組みなどの学習・クイズコーナー等 ④「実践する」：工房等で環境講座を開設、ビオトープ、再生品展示等● 本施設で見学者に見せるものを検討 （プラットホーム、ごみピット・クレーン、炉本体、発電機、中央操作室等）

